

## 授業記録

授業日時	平成 25 年 7 月 23 日（火） 第 2 限	学部・学年	小学部 6 年
教科・単元など	国語 「討論会をしよう。」		
単元・題材の目標	テーマに沿って、肯定、否定の立場に分かれ、討論をする。		
授業場所	■本校 □国立 □府立 ■京大 □ニ赤		
	■普通教室 □PC 教室 □特別教室〔 〕 □体育館 □その他〔 〕		
授業タイプ	■クラス共有 □グループ共有 □遠隔 □制作 ■交流 □収集 □習熟 □その他〔 〕		
ICT 活用の場面	■導入 ■展開 ■まとめ		
ICT の活用者	□教員のみ □児童生徒のみ ■教員・児童生徒とも		
IWB・PC の活用	教員の活用 ■有り □無し		児童生徒の活用 ■有り □無し
		5 10 15 20 25 30 35 40 45 50	
	教員		
TPC の活用	教員の活用 □有り ■無し		児童生徒の活用 ■有り □無し
		5 10 15 20 25 30 35 40 45 50	
	教員		
協働教育 AP 活用 □利用なし	□①画面操作転送 □②ロック機能 □③画面共有		Skymenu
	■④資料共有 ■⑤資料の協働編集 □⑥アドバイス機能		
その他活用機器 □利用なし	□⑨プロジェクタ □⑩実物投影機（OHC・書画カメラ）		
	□⑪ビデオカメラ □⑫デジタルカメラ □⑬プリンター □⑭インターネット □⑮CD-ROM □⑯DVD-ROM □⑰その他〔 〕		
活用コンテンツ	TV 会議システム, コラボノート		
ICT 支援員の支援	■フル支援 □ポイント支援		

### 【授業の流れ】

	指導内容	指導ツール
導 入	本校と京大分教室をテレビ会議システムで接続 あいさつ	TPC TV 会議システム
展 開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・討論会のルールの確認</li> <li>・議題「生まれ変わるなら男と女では、男がいい」の確認</li> <li>・否定グループの主張</li> <li>・肯定グループの主張</li> <li>・意見の交換</li> <li>・それぞれのグループ内で意見の統一</li> </ul>	コラボノート
まとめ	・それぞれのグループの最終的な意見を発表	

### 【備考】

京大分教室から1名の児童が討論会に参加した。複式授業のため、教員が付きっきりになれないことからヘッドフォンを使用しなかったが、他学年の児童への影響は少なかったようだ。

